

町工場が 取り組む 脱炭素への挑戦

2030年までに
完全脱炭素を目指して

日崎工業株式会社
代表取締役
三瓶 修

自己紹介

- 日崎工業株式会社
代表取締役 三瓶修
- 会社所在地
神奈川県川崎市川崎区大川町
- 各種サインを中心にイベント造作物
などの製作を手掛けています

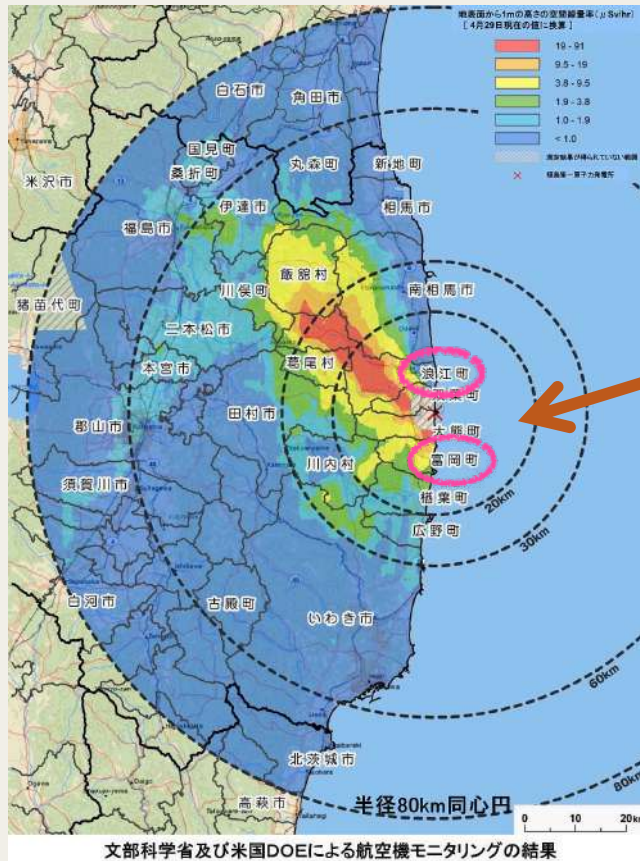


脱炭素化へのきっかけ

東日本大震災による原子力発電所事故

福島県第一原子力発電所

双葉町、大熊町、「富岡町、浪江町」



施工例



脱炭素への取り組みについて

省エネ化

- ☑ 全社LED化
- ☑ 屋根遮熱塗装
- ☑ 省エネ型加工機械の導入
- ☑ 電力見える化
- △ 働き方

再エネ導入

- ☑ 太陽光パネルの設置
- ☑ 蓄電池
- 電気自動車
- △ 非化石証書電力

☑ 完了 ○ 途中 △ 検討中

取り組み事例 省エネ化

全社LED化

- 工場内リース契約(5年)毎月8万円
- 事務所内費用120万円
- 消費電力75%削減



取り組み事例 省エネ化

屋根遮熱塗装

- 工場内空調の節電を理由に設置
- スポットクーラーの出力と稼働時間が減った



取り組み事例 省エネ化

省エネ型加工機械の導入

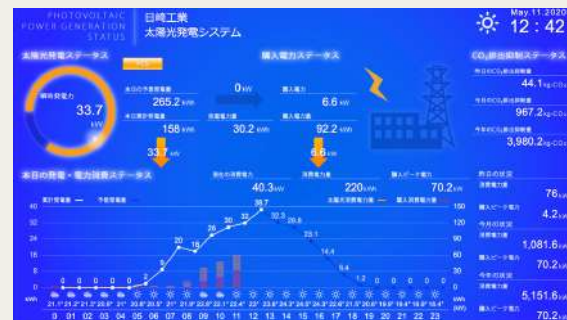
- 1台約9000万円×2台
- 消費電力約50%削減



取り組み事例 省エネ化

電力見える化

- デマンド監視装置の情報からの電気使用量、CO2の削減量をリアルタイムで全従業員が各自の端末より確認できる
- 毎月の使用料を公開し、作業時間の運営にも活用



取り組み事例 省エネ化

働き方

- 経営指針を毎年更新する上で社員への啓蒙活動にて、社員一人一人が会社、自宅、社会全体への省エネ取り組みへの参画を目指している

取り組み事例 再エネ導入

太陽光パネルの設置

- 社屋屋根に設置
- 出力50kwh
- 神奈川県の自家消費型太陽光発電補助金を使用し（330万円）、670万円の費用で設置
- 20年保証つき



取り組み事例 再エネ導入

電気自動車

- HV、EVを購入
- 投資額1000万円
- 年間ガソリン代60万円削減



取り組み事例 再エネ導入

蓄電池

- 緊急時に対応できる
- 13.5kwhの蓄電池を導入

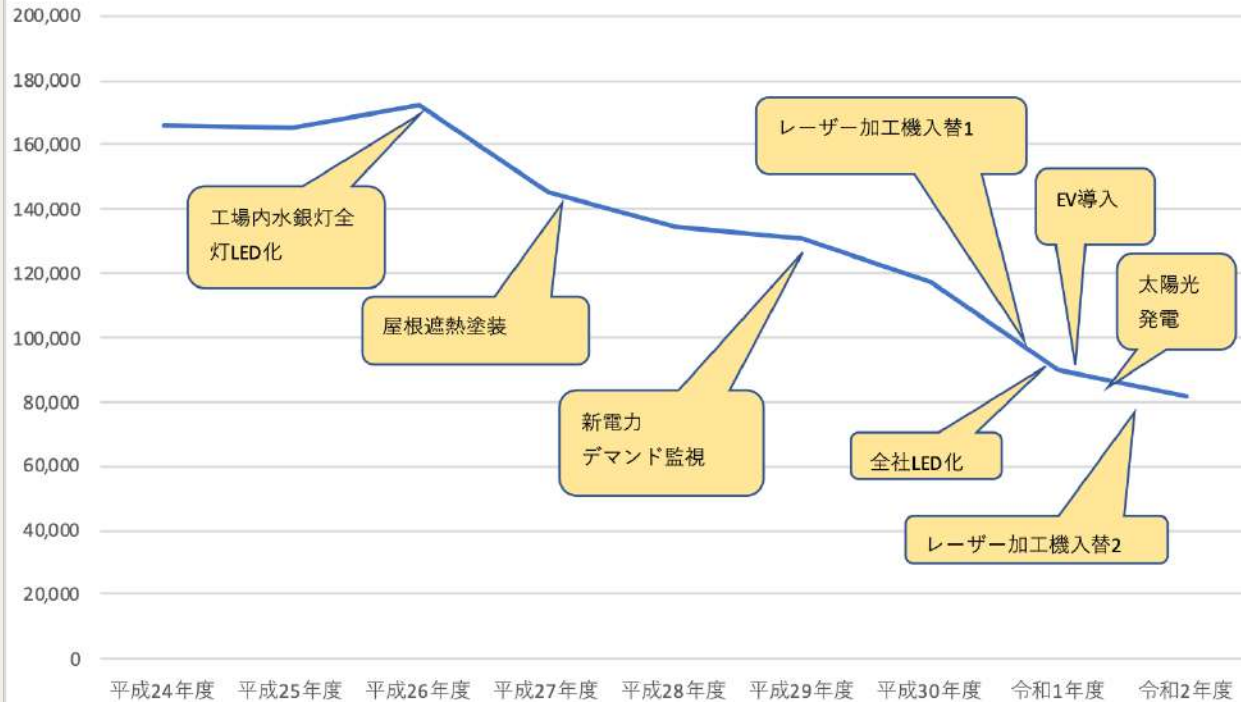


非化石証書電力

- 購入電力を再エネ100%にする為、電力の調達先を変更

CO2排出量の変化

CO2 排出量推移グラフ kg CO2



ピーク時172,350kg

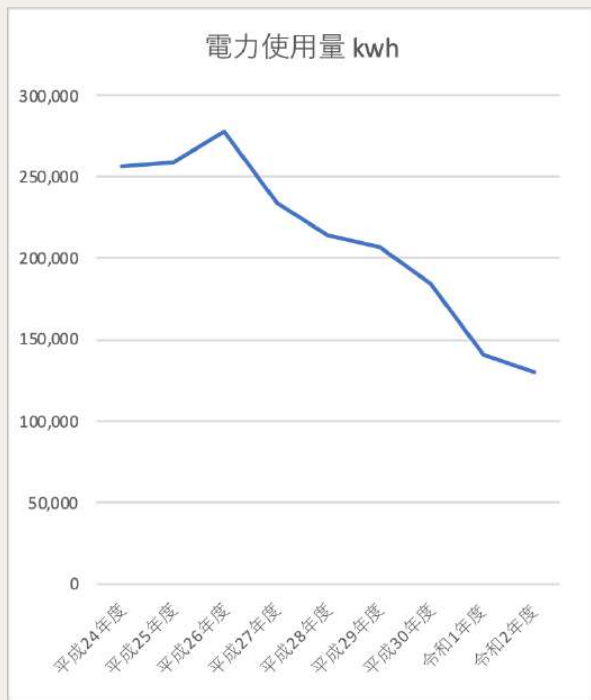


現在81,638kg

47.4%
削減!

CO2排出係数 電力：0.512kg CO2/kwh ガソリン：L=2.32kg CO2/kwh

電気使用量の変化



ピーク時277,714kwh



現在129,997kwh

46.8%
削減!

現在、弊社の事業エネルギー約35%は再生可能エネルギー。

**2030年までに
100%再生エネルギーを
目指し、日々邁進して参ります！**

ご静聴ありがとうございました。